

Title	私の本棚
Sub Title	
Author	
Publisher	慶應義塾大学工学部
Publication year	2017
Jtitle	新版 窮理図解 No.24 (2017. 2) ,p.7- 7
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	Article
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=KO50001002-00000024-0007

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

私の My favorite books 本棚



● 白い巨塔

この長編小説に興味を示さない大学教員はいないのでは。学部が違えば事情は大きく異なるでしょうが、いろいろなことがリアルに感じられて、その世界へと一気に引き込まれます。医学界の腐敗を主人公・財前五郎を通じて追及した社会派の小説とされていますが、社会的地位への渴望と医学への純粋な熱情が彼の心の中で葛藤する描写がとても印象的です。そういえば、テレビドラマで財前を演じた唐沢寿明も格好良かったです。

● シャーロック・ホームズ

言わずと知れた推理小説。鋭い観察眼と膨大な知識で事件を解決するホームズの姿は、自然現象の謎を解明する研究者のそれと相通じるものがあります。イギリスで制作されたテレビドラマで、ホームズ役の俳優ジェレミー・ブレッドの一手一投足すべてが抜群に格好よくて、吹き替えの露口茂の渋い声とともに、このシリーズの虜になってしまいました。ジェレミーが演じるホームズは、私が憧れる唯一の人物です。

● 眠れない一族

お堅い教科書を読むのが億劫なら、サイエンスノンフィクションは知識を得るためのよいきっかけになります。この本は、致死性家族性不眠症についてのノンフィクションで、徐々に眠ることができなくなって死に至る（想像するだけでも）恐ろしい病気です。私の研究対象である ALS（筋萎縮性側索硬化症）と同じ神経変性疾患に分類され、タンパク質の構造異常（プリオン化）が原因とされています。現在のところ、治療・予防法はありません。

● 世界のクワガタムシ

なぜか引き付けられるそのフォルム。この本を開くといつしか時間を忘れ、小さかった頃の自分に戻っています。世界には 1500 種類ほどのクワガタがいると言われ、その各々が独特の大顎を持っています。外見だけでなく、気性の荒さや生息環境にも大きな違いがあり、まさしく遺伝的多様性を体現する生き物と言えます。実は今でも、数種類のクワガタを家で飼育して楽しんでいます。クワガタの生態をタンパク質レベルでひもとく、そんな研究にも挑戦する予定(?)。

● 古代文字

何が書いてあるのかさっぱり分かりませんが、書き手の思いが伝わってきます。どの文字もみなデザイン性が高く、古代の人たちのセンスの良さを感じます。古代文字の解読は、使用言語の推定や音素の出現頻度などを緻密に解析する高度な科学と言えますが、4000 年前に書かれた楔形文字をやつとの思いで解読したところ、「金を返せ!」という内容だったということも…。この本に載っている図版も、実はとんでもないことが書いてあったりして。